

上天草市地域活性化交通対策実証運行事業

熊本県上天草市

概要

人口減少と高齢化の影響により産業の衰退や地域の活力が著しく低下している中で、多くの交通空白地域を抱えており、加えて観光客等の市内を巡る交通手段がなく、移動に不便が生じていた。

- ① デマンド型乗合タクシーによる交通空白地域への対応
- ② 観光循環バスによる観光客の2次アクセスの確保



事業の内容

事業内容

- ① 交通空白地域の中でも人口が多く、高齢化が進む地区をモデル地区として選定。市内タクシー事業者2社により、予約先からショッピングセンターを経由し、既存の路線バスの拠点となる物産館に繋げる形で、デマンド型乗合タクシーの実証運行を開始。(8便/日)
- ② 物産館を発着の拠点とし、風光明媚な景観が望める天草五橋や千歳山等の景勝地の他、国道沿いに点在する主要な観光施設等を結び、利用されるだけでも十分に本市の魅力を堪能できるようにコースを設定し、観光循環バス「パライズストローリー」の実証運行を開始。(6循環+1往復/日)

ポイント

- ① 乗車運賃を1回300円とし、小学生以下、障害者手帳及び療育手帳をお持ちの方と介護人、付添人は1人につき半額(150円)、3歳未満は無料とした。
- ② 利用促進を図るため、1日乗降フリー乗車券を300円で販売(小学生以下は150円)。

事業の成果

○ 交通空白地域の利便性向上及び観光客の2次アクセスの確保という目的で、新たな交通モードを導入し検証を行ったが、一定の需要はあったものの、周知不足等により必ずしも満足の結果とはならなかった。今後の運行に関しては、実証期間中の利用者や関係者からの意見等を踏まえた見直しを行うこととし、利用促進に努めることで地域の活性化に繋げていきたいと考える。